

【全校】一人一台端末（タブレットパソコン）の利活用

瑞穂市から、一人一台貸し出されているタブレットパソコンを利活用して、授業に取り組む子どもたちがたくさんいます。

社会科や理科の授業などでは、疑問や分からない事を、インターネットで検索しながら問題を解決していくために、タブレットパソコンを活用しています。

また、算数科の授業では、自分の考えを画面上に作図したり、書いたりした内容を、電子黒板で共有し、仲間の考えと比べながら学習する姿もあります。

図画工作科授業では、自分の姿を何度も撮り直し、お気に入りの姿の写真を見て自画像を描いたり、体育科の授業では、自分の動きを撮影し、できている動きとできていない動きを仲間と確認することで、よりよい動きを求めて練習したりしています。

先生方も、子どもたちの学習意欲を高めたり、学習の理解を深めたりするために、どんな使い方をすればよいか考え、実践しています。2月9日（金）の授業参観でも、このような姿をぜひご覧ください。

